

仕 様 書

1. 件 名 独立行政法人農林漁業信用基金会計システムの運用支援・保守業務

2. 目 的

独立行政法人農林漁業信用基金において使用している独立行政法人農林漁業信用基金会計システム（以下「基金会計システム」という。）の運用に関し、運用支援及び保守を行うことを目的とする。

3. 会計システムの運用・保守業務の履行期間

平成25年4月1日から平成27年3月31日までの2年間とする。

4. 業務内容

(1) 運用支援

① トラブル等の対応

ア 電話等による対応

操作上の問題点によるトラブルで、訪問の必要が無い場合には、電話等でアドバイスをを行う。

イ システム・データベース調査

入力違いなど不明な管理計数の不一致等要因に関するシステム・データベース調査を行う。

ウ 訪問による対応

システム上におけるトラブル等が発生し、リモート保守で対応できない場合には、担当者を派遣して、即時に修復作業等を行う。

② 年度更新における業務支援

年度末及び新年度開始におけるデータのバックアップ及び会計処理の年度切替、各主要ファイルの繰越・集計業務についての業務支援を行う。

③ 運用サポート

担当者人事異動における対応を含む運用における操作説明及び基金会計システムに係るFAQ対応を行う。

(2) ソフトウェア保守

① リモート保守

電話回線を使用して基金会計システム及び運用に関わる現状確認を行うとともに、データ保守並びにトラブル対応を行う。

② 適時点検

決議書・会計未確定・会計確定・年度計画予算集計・実施計画予算集計・実行予算集計・会計集計・銀行集計・事項・組織・取引先・給与定型等、必要に応じ、各主要ファイルを点検・退避してシステム保守を行う。

(3) 機能追加・変更

一両日程度で可能な、ごく簡易なプログラム作成・改訂による機能追加及びシステムの変更を行う。

(4) 保守等作業報告

四半期ごとに上記(1)から(3)の実施内容をまとめ報告を行う。